

講習会テキスト

目次

1. ラインズeライブラリアドバンスとは	2
2. 児童生徒が利用するには	3
2.1 児童生徒用トップページを開く	3
2.2 ドリル	4
2.3 りれきドリル	5
2.4 確認テスト	8
2.5 テーマ学習	9
2.6 ライブラリ	10
2.7 ドリル問題や教材を検索する方法	11
3. 先生が利用するには	12
3.1 先生用トップページを開く	12
3.2 成績の確認	13
3.3 学習の指導	14
3.4 プラス学習	17
3.5 授業メニュー	18
3.6 ライブラリ	19
3.7 提示用教材	19
3.8 教材の作成	20

お問い合わせは、ラインズヘルプデスクまで

<フリーコール>0120-49-7130（平日 9:00-17:00 携帯電話可）

<FAX>03-6861-6006

<メール>el-help@education.jp

お客様サポートサイト <http://support.education.ne.jp/ela/>

1. ラインズeライブラリアドバンスとは

ラインズeライブラリアドバンスは、ドリル教材や図鑑・百科事典などの様々な教育コンテンツを専用のサーバから配信してご利用いただくサービスです。学校での多様なニーズにお応えし、「基礎学力の定着」と「分かる授業」を応援します。

◆データは全てサーバに収録されており、学校には毎年新しい教材が配信されます



◆学校の様々な場面で幅広くご利用いただけます

～PC室～

- ・ドリル学習
- ・調べ学習

など

～普通教室～

- ・提示利用
- ・プリント利用

など

～職員室～

- ・学習履歴の確認
- ・教材作成

など

◆さらに、家庭からでもご利用いただけます

～家庭学習～

～連絡メール～

本テキストでは、主に学校でのご利用方法についてご案内します。

* 家庭学習サービス、連絡メールご利用開始のための設定については、別途マニュアル等をご覧ください。

2. 児童生徒が利用するには

2.1 児童生徒用トップページを開く

①デスクトップ上の「eライブラリアドバンス」のアイコンをダブルクリックし、児童生徒用のトップページを開きます。

* 「スタート」ボタンの「すべてのプログラム」からも開けます。

* アイコンやプログラムメニューがない場合は、「アカウント一覧表」を参照のうえ、eライブラリアドバンスのURLを直接入力してアクセスしてください。



②下図のようなメニューが表示されます。

- Ⓐ ドリル・・・ドリル問題を学習します。
- Ⓑ りれきドリル・・・理解度に合わせて学習ができる、履歴が残るタイプのドリルです。
- Ⓒ プrint教材・・・Printアウトして使える教材が入っています。（* オプションコンテンツです）
- Ⓓ ステープラ・・・発表やまとめに利用できるツール（エディタ）です。
- Ⓔ Webフォルダ・・・ここに保存したファイルは校内で共有することができます。
- Ⓕ さがす・・・ドリルやライブラリの教材を検索することができます。
- Ⓖ プラス学習・・・単元やテーマに絞った学習をすることができます。（* ログイン時に表示されます）
- Ⓗ ライブラリ・・・ドリル、Print以外の教材コンテンツが表示されます。

★ 鍵マーク🔑の付いたメニューは、ログインが必要です。

（りれきドリル・Webフォルダ）

* ステープラのバージョンによってはログインが必要です

生徒（児童）ID	パスワード
入学年度（西暦）+ 4桁の連番	学校ごとの任意

2.2 ドリル

概要

- ・小、中学校合わせて約60,000問の問題を収録しています。(国語、算数・数学、理科、社会、英語)
- ・操作が簡単なので、小学校低学年でも手軽に利用することができます。
- ・問題はランダムに出題されますので、くり返し学習ができます。また、他の学年の問題に挑戦することもできます。
- ・学習結果を印刷することができます。(履歴はコンピュータ上には残りません)

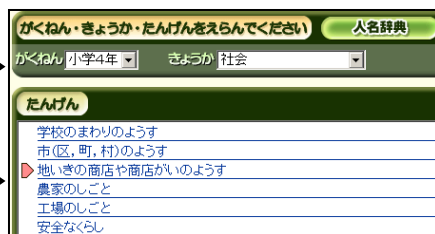
学習のながれ

①ドリルをクリックし、学年→教科→単元→教材の順に選択していきます。



学年・教科を選択

単元・教材を選択



②選択肢を選びます。(英語では入力式の場合もあります。)

- * ヒントでヒントを参照でき、問題へで問題に戻ります。



③【判定】をクリックすると、○×で判定されます。

- * 判定後は、解答解説で解答解説を確認できます。

④【次の問題へ】をクリックし、②～④を繰り返します。

- * 判定後は、【判定】が【次の問題へ】に変わります。



⑤全て判定後【全問判定】をクリックし、間違えた問題を【リトライ】でやり直します。

- * 全問正解の場合は【リトライ】は表示されません。

⑥【採点】をクリックすると、得点・時間・リトライ回数が表示されます。

⑦【おわる】をクリックするとその日の成績が表示されます。



⑧【いんさつ】をクリックすると印刷することができます。

2.3 りれきドリル

概要

- ・理解度に合わせてレベル分けされた問題が自動抽出されます。児童生徒は自分のペースで無理なく学習することができます。
- ・ポイント教材や関連教材へのジャンプ機能で、分からないことをすぐに調べることができます。
- ・学習の結果が履歴としてサーバに蓄積されていきます。
- ・先生はクラスや個人別に成績管理をすることができます。

ログイン・プレテスト

- ・りれきドリルを利用するにはログインが必要です。
- ・初めて学習するときには、プレテストで現在の理解度を測定します。

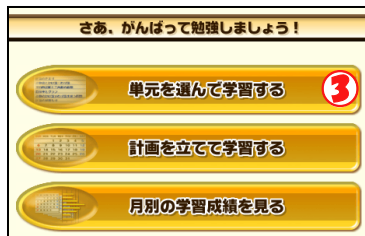
①りれきドリルをクリックします。



②児童生徒用のID・パスワードを入力し、【ログイン】ボタンをクリックします。

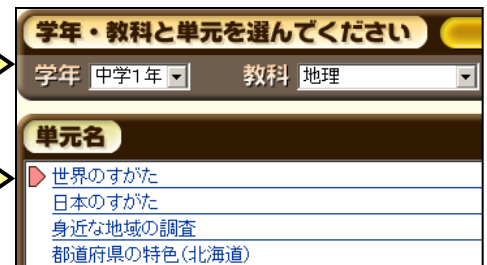


③【たんげんをえらんで学習する】をクリックし、学年→教科→単元→教材の順に選択します。



学年・教科を選択

単元・教材を選択



④プレテスト開始のメッセージが出ますので、【OK】をクリックします。



⑤3問のプレテストが始まります。
選択肢を選び、【判定】をクリックします。

- * 初めて学習する教材の場合のみ、プレテストが出題されます。
- * 問題と選択肢はランダムに表示されます。

⑥【次の問題へ】をクリックすると次の問題が表示されます。

⑦3問解答するとレベルが判定されます。

- * 0、1問正解・・・レベル3
- 2問正解・・・レベル6
- 3問正解・・・レベル9



本番問題

- ・レベルに応じた本番問題が5～10問出題されます。
- ・ここでの学習履歴がサーバに蓄積されます。

①選択肢を選びます。(英語では入力式の場合もあります)
 * **ヒント** でヒントを参照でき、**問題へ** で問題に戻ります。

②【判定】をクリックすると、○×で判定されます。
 * 判定後は、**解答解説** で解答解説を確認できます。

③【次の問題へ】をクリックし、①～③を繰り返します。
 * 判定後は、[判定]が[次の問題へ]に変わります。



④全て判定後【全問判定】をクリックし、間違えた問題を【リトライ】でやり直します。
 * 全問正解の場合は【リトライ】は表示されません。



⑤【採点】をクリックします。採点をクリックしないと学習の履歴が残らないのでご注意ください。



※問題番号をクリックして続けて解答し、最後に一括で全問判定する学習方法もあります。

学習を支援するさまざまな機能



一問ごとにヒントと解答解説がついています。解答中はヒント、判定後は解答解説に表示が変わります。



解答中の問題に関連する語句を検索することができます。



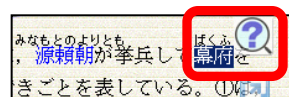
問題をメモ欄付でA4サイズで印刷できます。



メール形式で先生に質問を送ることができます。

【キーワードリンク&ドラッグ検索】

- ・問題文の青い文字はリンクが張られていて、クリックするとeライブラリ内の各コンテンツからその語句を検索できます。
- ・リンクの張られていない語句でも、ドラッグすると **?** マークが表示され、クリックすると関連教材を表示します。



◆ポイント教材

単元の要点をまとめた解説教材です。

①【調べる】をクリックします。



②教材の一覧から、閲覧する【ポイント教材】の教材名をクリックします。



得点の確認

①得点に応じて「次に学習するお勧め教材」が下段に表示されます。

* クリックをするとその教材の学習が始まります。

100点 ～ 70点	もう一度 (レベルアップしたこの教材)	次へ (次の教材)
60点 50点	もう一度 (同レベルのこの教材)	復習 (前の教材)
40点 ～ 0点	もう一度 (レベルダウンしたこの教材)	

②【教材リストへ】で教材選択の画面に戻ります。

* 学習済みの単元は、得点に応じて黄色の棒グラフが表示されます。

学習の振り返り

- ・学習済みの教材のタイトルをクリックすると、学習結果の画面に変わります。
- ・得点や問題ごとの正誤結果を確認することができます。

①学習済みの教材のタイトルをクリックします。

* 問題が始まらずに学習結果という画面が開きます。

教材名	学習日	レベル	得点	時間
日本の位置	-	-	-	-
日本から近い国・遠い国	2006年 7月 5日	6	80点	2分
日本の領域	-	-	-	-
日本の地域区分	-	-	-	-
都道府県	-	-	-	-

②【もういちど学習する】をクリックしてその教材を再度学習したり、【もういちど】をクリックして、前回不正解だった問題に再挑戦したりすることができます。

A 前回の得点に応じて問題のレベルが変わります。
(「得点の確認」参照)

B 前回間違えた問題をやり直すことができます。

C 正解すると【もういちど】ボタンが消えます。

2.4 確認テスト

概要

- ・単元ごとにテストを行い、その結果をもとに弱点部分を集中的に演習することができます。
- ・出題レベルを自分で選択できるので、無理なくテストを進めることができます。
- ・学習の結果はサーバーに蓄積されます。
- ・先生による単元の理解度判定テストとしても使うことができます。

テストの実施

- ・確認テストを利用するにはログインが必要です。
- ・ログインをすると、「プラス学習」が表示されますので、「かくにんテスト」をクリックします。

①かくにんテストをクリックし、学年→教科→単元→教材の順に選択します。

②問題のレベルを3・6・9の中から選び、【テストをはじめる】をクリックします。

③テストがはじまります。選択肢を選び、【判定】をクリックします。最後に【採点】をクリックして、テスト終了です。

- * 単元に収録されている教材数によって出題数は異なります。
(1教材につき1問出題されます)
- * テストですので、ヒントやポイント教材は利用できません。

復習する

④不正解だった教材は、「おさらい」から教材の復習を行います。

【おさらい】をクリックすると、ドリルが表示されます。

- * 中学校では「復習」と表示されます。

⑤復習を行い、ドリルで70点以上とると合格です。

⑥学習のおさらい状況に応じて星が塗り潰されます。

- ★ ※復習教材が残っている場合
- ★ ※復習済み

⑦もう一度テストをする場合は、難易度を選び【テストをはじめる】をクリックします。

教材	テスト	おさらい
発芽のようす	○	-
たねのつくり	×	おさらい
たねの発芽と養分	○	-
肥料や日光と植物の成長	×	おさらい

きょうざい	テスト	おさらい
発芽のようす	○	-
たねのつくり	×	おさらい
たねの発芽と養分	○	-
肥料や日光と植物の成長	×	おさらい

2.5 テーマ学習

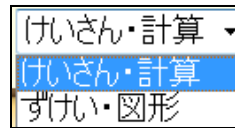
概要

- ・学習テーマに沿って学習をすることができます。
- ・小数や文字式といった系統別に、学年の枠を超えて集中的に取り組むことができます。
- ・1つのテーマを段階を追って定着させるのに役立ちます。

学習テーマの設定

- ・テーマ学習を利用するにはログインが必要です。
- ・ログインをすると、「プラス学習」が表示されますので、「テーマ学習」をクリックします。

①テーマ学習をクリックし、分野を選びます。



②取り組みたい大テーマと中テーマを選びます。

* 中テーマでは前回までの学習の進捗状況が表示されます。

③学習を始める単元を選び、【ここからスタート】をクリックし、問題を解きます。

* 問題を解く手順はりれきドリルと同様です。



復習する

④不正解だった問題は、「ふくしゅうする」から教材の復習を行います。

【ふくしゅうする】をクリックすると、ドリルが表示されます。

⑤復習を行い、ドリルで70点以上とると

ごうかく

に変わります。全ての復習が終了したら、【前の画面に戻る】をクリックして、単元一覧に戻ります。

⑥復習が終わると、次の単元に進めます。

⑦他の単元を選び直したい場合は、【さいしょからやる】をクリックします。

* それまでの学習履歴はリセットされます。



2.6 ライブラリ

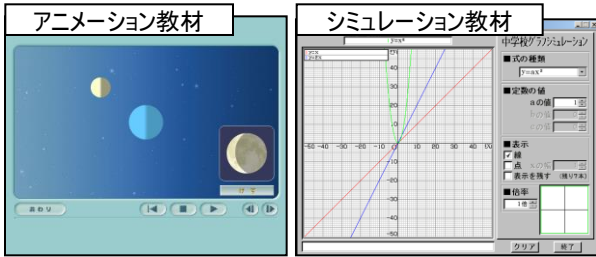
アニメーション教材や英会話教材のほか、百科事典などのオプションコンテンツがここに表示されます。



*ライブラリの内容はご契約内容により異なります。

■アニメーション・シミュレーション教材

文章による説明や静止画だけでは理解しにくいテーマについて、動きを使って直感的に理解できます。



月の動きと満ち欠け
中学校グラフ
※シミュレーション教材はデスクトップ上のフォルダから実行します。

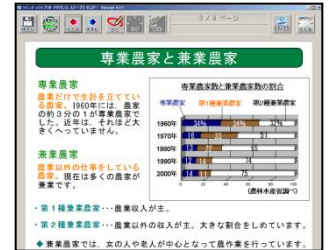
■英会話教材

アニメとネイティブの音声で基本表現を楽しく学べます。英文や日本語訳を表示して繰り返し練習できます。



■ステップラ教材

小1から中3までの学習内容を単元ごとにまとめた提示用教材です。ステップラで編集もできます。



■学習ワードマップ

学習キーワードを互い結びつけて視覚化したイメージマップです。事項のつながりや広がりを目で確認でき、各キーワードについて関連する教材やコンテンツを簡単に検索できます。



▲入力したキーワードからワードマップが展開されます。キーワードをポイントすると説明が表示されます。

▲クリックしたキーワードを中心に展開。

▲関連事項を分野別に表示。

■いろいろカード帳

クリックでページをめくりながら単語帳のように学習できるデジタル版カード帳。30種類以上の豊富なテーマで楽しく学習できます。



▼ログインすると記録を残せます。

*九九・英単語・地図記号・原子記号・漢字など幅広い内容を収録しています。電子黒板やプロジェクターで提示して、フラッシュカードとして利用できます。

▲英単語では発音も確認できます。

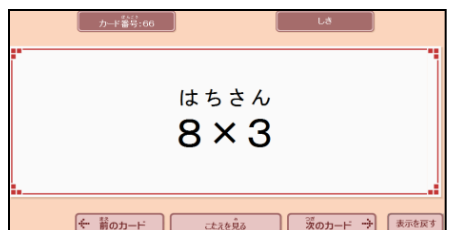
★いろいろカード帳編集ツール

(※先生メニューのみ)

eライブラリ先生(P12)のライブラリからは、カード帳をPCにダウンロードできます。ダウンロードしたファイルを使えばインターネット環境のない場所でも利用できます。



編集機能で、オリジナルのカード帳の作成もできます。※使い方は、お客様サポートサイトの「ワンポイントレッスン」をご確認ください。



▲表示を拡大することもできます。

■理科資料集

動物・植物・菌類の図鑑です。2,000種の写真を収録。ことばや分類から検索できます。

■人名辞典

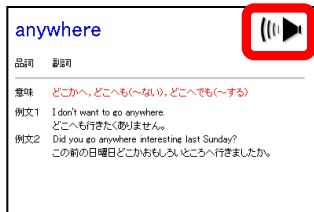
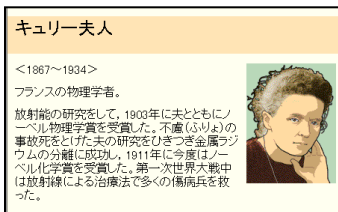
世界中の人物の辞典です。歴史・文学・芸術など幅広いジャンルの約1,500名を収録。

■英単語辞書

約2,500語の英単語を収録。発音や例文を確認できます。

■ネットモラル

インターネットを楽しく安心して利用するための約束ごとを、わかりやすい言葉で学習できます。

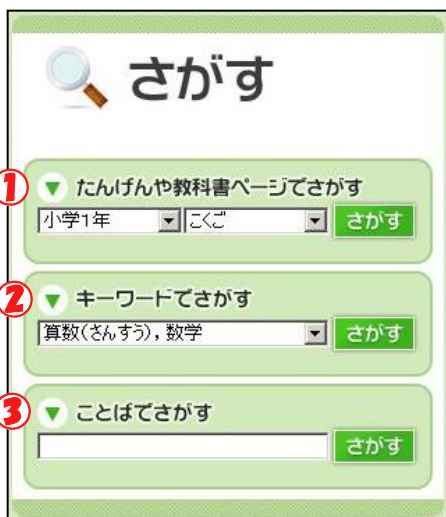


▲スピーカマークで音声を確認できます。

* その他のオプションコンテンツはライブラリガイドをご参照ください。

2.7 ドリル問題や教材を検索する方法

eライブラリアドバンスの中から目的の教材を検索するには、トップメニューの【さがす】を使います。3種類の検索方法があります。



①単元や教科書ページでさがす…単元や教科書のページを指定して検索ができます。

（事前に先生メニューで教科書設定をする必要があります）

②キーワードでさがす…教科ごとにジャンルやキーワードを選択して検索ができます。

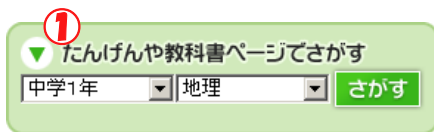
③ことばでさがす…任意のことばを入力して検索ができます。

<検索範囲>

- ①…ドリル、ポイント教材、ステープラ教材、プリント教材
- ②③…上記に加え、図鑑・百科などのライブラリのコンテンツも横断的に検索できます。

教科書ページでドリル問題を検索する方法

①トップメニューの「単元や教科書ページでさがす」で、検索したい学年・教科を選び、【さがす】ボタンをクリックします。

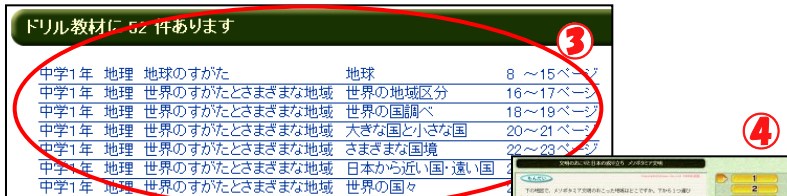


②検索したい教科書ページの範囲を入力し、【さがす】をクリックします。



③指定した範囲に該当するドリル教材が一覧で表示されますのでその中から教材を選択し、クリックします。

* ドリル教材だけでなく、ポイント教材・ステープラ教材・プリント教材(オプション)も検索の対象となります。



④ドリル教材が始まります。

* ログインしている場合はプレテストが始まります。



3. 先生が利用するには

3.1 先生用トップページを開く

①デスクトップ上の「eライブラリ先生」のアイコンをダブルクリックし、先生用のトップページを開きます。

*「スタート」ボタンの「すべてのプログラム」からも開けます。

* アイコンやプログラムメニューがない場合は、「アカウント一覧表」を参照のうえ、eライブラリアドバンスのURLを直接入力してアクセスしてください。



②下図のようなメニューが表示されます。各ボタンにカーソルを合わせると説明が表示されます。

スクリーンショットの解説:

- 左上: ログマークをクリックすると、トップページに戻ります
- 右上: ログインボタン (ログインします)
- 中央: eライブラリアドバンス 先生用
- 中央下部: カーソルをのせると、各ボタンの説明が表示されます。
- メニューボタン:
 - A: 教材の作成
 - B: ライブラリ
 - C: 提示用教材
 - D: 授業メニュー
 - E: 学習の指導
 - F: 成績の確認
 - G: 大切な設定
 - H: プラス学習
- 右下: お客様サポートサイト (I)

- A** 教材の作成・・・提示用の教材を作ったり、作成した教材データを保管することができます。
- B** ライブラリ・・・ドリルやプリント、図鑑・百科など、ご契約頂いている全ての教材コンテンツがこちらに収録されています。
- C** 提示用教材・・・プロジェクトなどに投写して利用できる教材集です。
- D** 授業メニュー・・・単元ごとに学習ポイントや対応するデジタルコンテンツが確認できます。
- E** 学習の指導・・・りれきドリルを利用した授業や課題の設定ができます。
- F** 成績の確認・・・りれきドリルの学習履歴を確認できます。
- G** 大切な設定・・・ユーザー管理や学級の編成、教科書設定などを行えます。
- H** プラス学習・・・かくにんテストと授業メニューの学習履歴が確認できます。
- I** お客様サポートサイト・・・eライブラリアドバンスのマニュアルや活用法、FAQなどがあります。

★ 鍵マーク🔑の付いたメニューは、ログインが必要です。
(学習の指導、成績の確認、大切な設定)

【初期設定】 注: 最初から登録されている先生アカウントのパスワードは必ず変更してください

※先生ID・パスワードは、「eライブラリアドバンス」アカウント表をご確認ください。

- 先生ID:
- 先生PW:

3.2 成績の確認



- ① 学年別利用状況・・・学年別の利用頻度を確認できます。
- ② クラス学習状況・・・クラスの学習状況の詳細を、教科別や単元別に確認できます。
- ③ 個人成績・・・個人の学習履歴の詳細を確認できます。
- ④ ユーティリティ・・・履歴データのバックアップを取ることができます。

「クラス学習状況」の確認方法

単元別学習状況・・・クラスと単元を指定して、一覧表示で学習状況を確認することができます。

出席番号	生徒名	学習教科数	学習回数	平均正答率	平均学習時間	平均レベル
1	尾田かすみ	2	2	80%	0:49	3
2	相川仁	4	5	88%	0:41	5
3	井上和文	2	5	76%	1:41	4
4	上田祐樹	1	2	60%	0:34	3
5	緒方結美	1	1	60%	0:32	3
6	尾上さやか	6	6	48%	2:53	3
7	加藤 浩	2	2	60%	0:19	3
8	金沢 啓二	1	1	20%	3:12	3
9	栗田 輝	0	0	-	-	-

クラス別関連グラフ・・・正答率と学習時間の関連グラフで表示されています。エリアごとの詳細データも確認できます。



* 項目ボタンをクリックすると、選んだ項目を基準にソート表示されます。

「個人成績」の確認方法

教科別学習状況・・・各教科の学習回数がグラフ表示されます。



教科別学習履歴・・・学習履歴の詳細を確認できます。問題内容の確認もできますので、つまづいている部分の把握に役立ちます。

教科名	平均正答率/最終正答率	学習回数	平均トライ	平均学習時間	平均レベル	最終学習日
算①	80% / 80%	1	0	0:17	3	7月12日
算②	80% / 80%	1	0	0:46	3	7月12日
算③	60% / 60%	1	0	0:53	3	7月12日
算④	40% / 60%	1	1	0:30	3	7月12日
比①	30% / 30%	1	0	1:47	3	7月12日
比②	20% / 20%	1	0	13:05	3	7月12日

* 成績を印刷、またはCSV形式で出力することもできます。

3.3 学習の指導

「学習の指導」メニューには、eライブラリをより効果的に活用するための各種機能がそろっています。



- ① 学習設定・・・単元の指定など、児童生徒にドリル学習の指示を出します。
- ② プリント教材・・・単元別プリントや高校入試問題などを印刷して使えます。（* オプションコンテンツです）
- ③ 課題学習管理・・・児童生徒の学級やグループを指定し、提出期限を決めて課題を出すことができます。
- ④ 質問と回答・・・児童生徒からの質問に回答することができます。

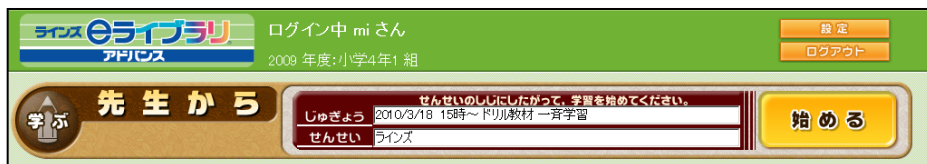
学習設定

「学習設定」メニューから学習の設定をすると、児童生徒は先生の指示に従って学習することができます。また、先生は児童生徒の学習状況をモニタリングすることができます。



- ① 自由学習・・・児童生徒が学年・教科・単元を自由に選択して学習することができます。
- ② 単元学習・・・単元を指定して、学習の指示を出します。単元内の「教材」は児童生徒が自由に選択することができます。
- ③ 一斉学習・・・「教材」まで指定して、学習の指示を出します。レベルや問題の固定も可能です。
- ④ オリジナル教材学習・・・ドリル教材や先生がステープラで作った問題を組み合わせて、学習の指示を出します。

* 授業時、対象となる学級の児童生徒の画面には、指示された学習用のボタンのみ表示されます。



* 学習指示が出た時すでにログインしていた場合には、画面右上の「課題と授業」ボタンから学習ができます。

全員に同じレベルの問題を出す方法

ログイン中 校長 先生

ログアウトする

2006年度

前の画面に戻る

一斉学習 授業設定

① 授業をする学級: 小学6年 1組

授業時間: 30分

② 学習教材

No.	学年	教科	単元	教材名
1.	小学6年	算数	単位量あたりの大きさ	人口密度
2.	小学5年	国語	言葉のきまり	文の組み立て(主語・述語)
3.				
4.				
5.				
6.				

ドリル教材から選択

上へ移動

下へ移動

選択した教材を削除

③ 学習レベル: 全員同じレベルで学習させる レベル6 全員に同じ問題を学習させる

④ 利用形態: 1人で1台のコンピュータを使う 1台のコンピュータを何人かで使う(学習履歴は残りません)

授業名称: 2006/7/8 14時～ドリル教材 一斉学習

⑤ 授業開始

- ①【学習の指導】>【学習設定】>【一斉学習】をクリックします。
 - ②対象となる学級、および授業時間を設定します。
 - ②ドリル教材を指定します。 * 教材検索用の画面より選択します。
 - ③「全員同じレベルで学習させる」にチェックを入れ、「全員に同じ問題を学習させる」にチェックを入れます。
 - ④コンピュータの利用形態を選択します。1台のコンピュータを複数の児童生徒が使う設定にすると学習履歴は残りません。
 - ⑤各項目の設定ができたら【授業開始】をクリックします。
- * 授業終了時にその授業の記録をファイル出力することが出来ます。

児童生徒側

児童生徒が【授業開始】ボタンを押す前にログインしているかどうかで操作が変わります。

<p>学習設定後にログインする場合</p>	<p>ログインすると先生から指定された教材のみ表示されます。</p>
<p>ログインした後に学習設定した場合</p>	<p>【かだいとじゅぎょう】をクリックすると指定された教材が表示されます。</p>

課題学習管理



- ①課題一覧・・・今までに出題した課題が一覧表示され、課題ごとに学習状況を確認することができます。
- ②課題を出す・・・課題内容を決定し、出題します。
- ③生徒(児童)グループの登録・・・児童生徒を選択してグループを作成します。
- ④教材セットの作成・・・ドリル教材やステップ教材(オリジナル問題)を組み合わせることで「教材セット」を作成しておきます。

課題の出し方



- ①出題する学級、またはグループを決め、カレンダーから提出期限を設定します。
- ②【教材セットから選ぶ】をクリックすると、教材セット一覧画面に変わります。
- ③教材セットの一覧から出題したいものを選ぶと、教材セット編集画面となり、教材の内容が表示されますので、【決定】をクリックします。
- ④課題設定画面に戻ったら、【出題する】をクリックします。

* 対象となる児童生徒の画面には、課題を通知するメッセージが表示されます。

質問と回答



- ①クリックして表示内容を切り替えます。
- ②確認したいものをクリックすると内容を表示します。また、回答を送ることもできます。

3.4 プラス学習



- ①確認テスト 一斉授業・・・確認テストで児童生徒が取り組む単元を指定できます。単元の理解度判定テストとして使うことができます。（＊指定できる単元は1つです）
- ②確認テスト 一斉授業記録・・・今までに出題した、確認テストの一斉授業履歴が表示され、課題ごとに学習状況を確認することができます。
- ③確認テスト 個人成績・・・個人の確認テストの学習履歴を確認できます。
- ④テーマ学習 個人成績・・・個人のテーマ学習の学習履歴を確認できます。

確認テスト 個人成績

①対象の教科を選ぶと、単元ごとのテスト結果が表示されます。

たんげん	レベル	テストのひっか	おさらい
漢字の読み方と書き方	6	100点	-
漢字の筆順と画数	3	100点	-
語く	6	100点	-
言葉のきまり	-	-	-

②単元を選ぶとテストの詳細を確認することができます。苦手な単元や弱点発見に役立ちます。

*「おさらい」から復習した学習履歴は【成績確認】のメニューから確認できます。

ひら	レベル	テストのひっか	おさらい	きょうざい	ひっか	おさらい
2012年 3月 9日	6	100点	-	漢字の読み方(音読み)	○	-
2012年 3月 9日	6	85点	1/1	漢字の読み方(訓読み)	○	-
2012年 3月 6日	6	85点	1/1	漢字の読み方(しゅく語)	○	-
2012年 3月 6日	3	100点	-	漢字を書く(1)	○	-
				漢字を書く(2)	○	-
				音が同じで意味のちがう漢字	×	ごうかく
				訓が同じで意味のちがう漢字	○	-

テーマ学習 個人成績

①対象テーマを選択すると、学習した児童生徒名と、学習単元・学習日が表示されます。

学年	小学5年	学級	1組
対象テーマ	整数	たし算	
出席番号	児童名	最終実行単元	
	ラインズ 太郎	3けたの数のたし算	

②指定したテーマの詳細な進捗状況を確認できます。

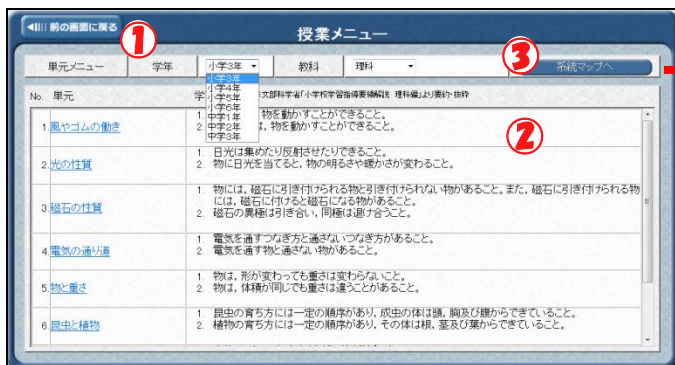
* 詳細のテスト結果は表示されません。

さんすう・数学	テーマ学習		
えらんだテーマ	じょうたい		
たし算	「3けたの数のたし算」をふくしゅう しましゅう		
がくねん	たんげん		
テストのてん	3くしゅうのかず		
小学1年	1けたの かずの たしざん	-	-
小学1年	1けたの かずの たしざん(くりあがり)	-	-
小学1年	100までの かずの たしざん	-	-
小学2年	2けたの 数の たし算	88点	1/1
小学2年	2けたの 数の たし算(くり上がり)	100点	0/0
小学2年	百のくらゐにくり上がる 2けたの 数の たし算	75点	1/1
小学2年	3けたの 数の たし算	50点	1/2
小学3年	3けたの数のたし算(くり上がり)	-	-
小学3年	3けたの数のたし算(くり上がり2回)	-	-
小学3年	千の位にくり上がる3けたの数のたし算	-	-
小学3年	4けたの数のたし算	-	-

3.5 授業メニュー

「授業メニュー」は、単元の学習ポイントと、その単元内での提示利用に適したICTコンテンツを表示する機能です。

要点を確認しながら、効果的にICTコンテンツを取り入れた授業を行うことができます。

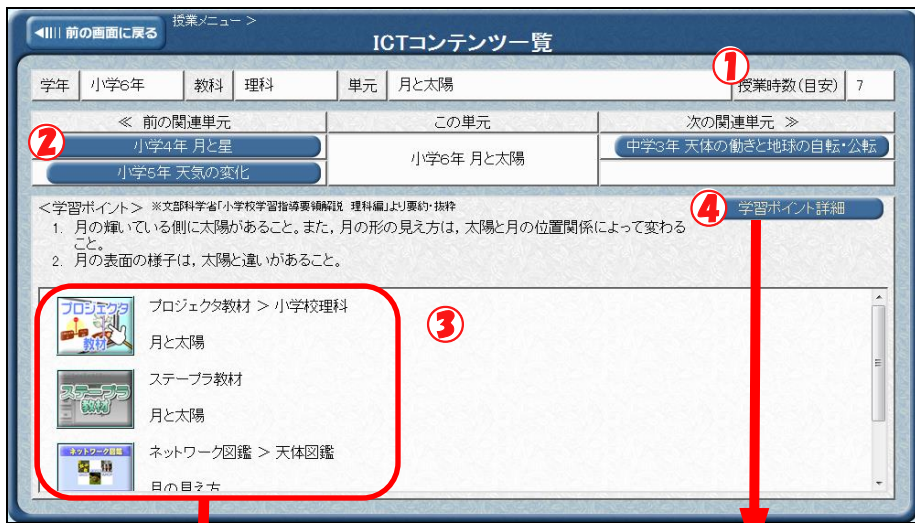


①対象となる学年と教科を選択します。

②単元一覧と、それぞれの学習ポイントが一覧で表示されます。

③【システムマップへ】をクリックすると、学年を越えた学習単元の関連を確認できます。

ICTコンテンツ一覧(提示用)

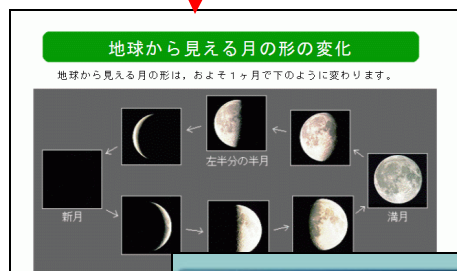


①対象単元に必要な授業時間数の目安が表示されます。

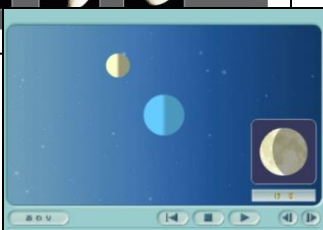
②関連単元が表示されます。学年を越えた学習の流れが確認できます。

③指定した単元に対応したコンテンツが表示され、クリックすると教材が開きます。

④学習ポイント詳細画面に切り替わります。



▲ステップラ教材「月と太陽」

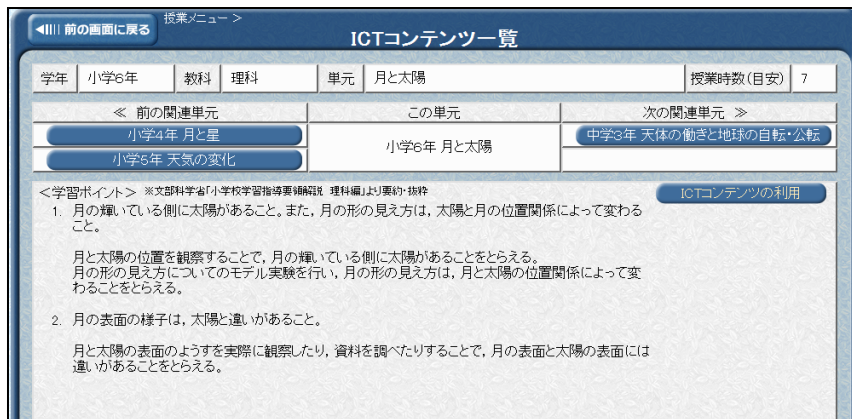


▲アニメーション教材「月の動きと満ち欠け」

学習ポイント詳細

指定単元の学習ポイントの詳細を確認することができます。

* 学習ポイント詳細は、文部科学省学習指導要領解説に基づいています。



3.6 ライブラリ



ドリルやプリント教材、図鑑・百科など、ご契約頂いている全ての教材コンテンツがこちらに表示されます。

「ライブラリ」は児童生徒メニューと同じものです。

(詳細はP.8をご参照ください)

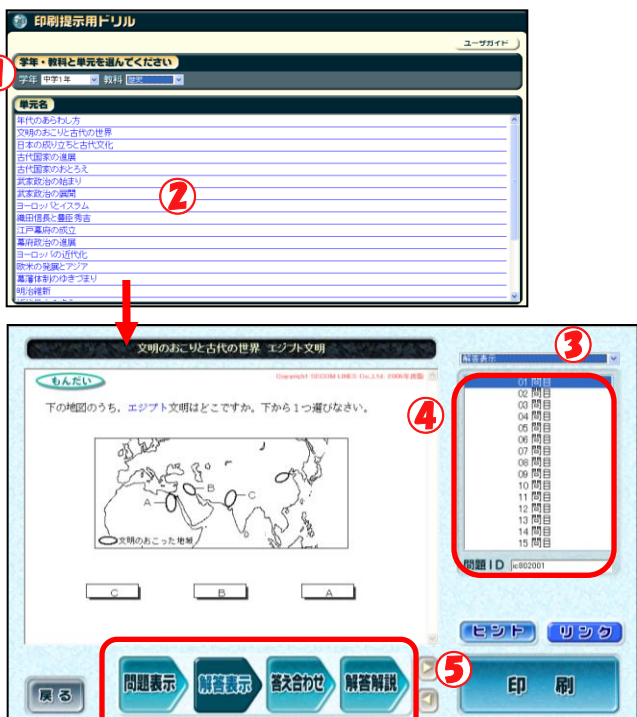
* ライブラリの内容はご契約内容により異なります。

3.7 提示用教材



電子黒板やプロジェクタで利用できる、提示用の教材がこちらに表示されます。

ドリル教材(印刷提示用ドリル)



問題を解いて、判定し、解説を表示する一連の操作ができます。

①学年と教科を選択します。

②単元名→教材名の順にクリックするとドリルが開きます。

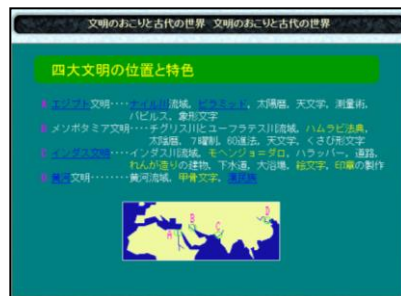
③「解答非表示」→「解答表示」に切り替えられます。



④その教材に収録されている全ての問題を確認することができます。

⑤問題の印刷ができます。

* ポイント教材の内容も確認できます。



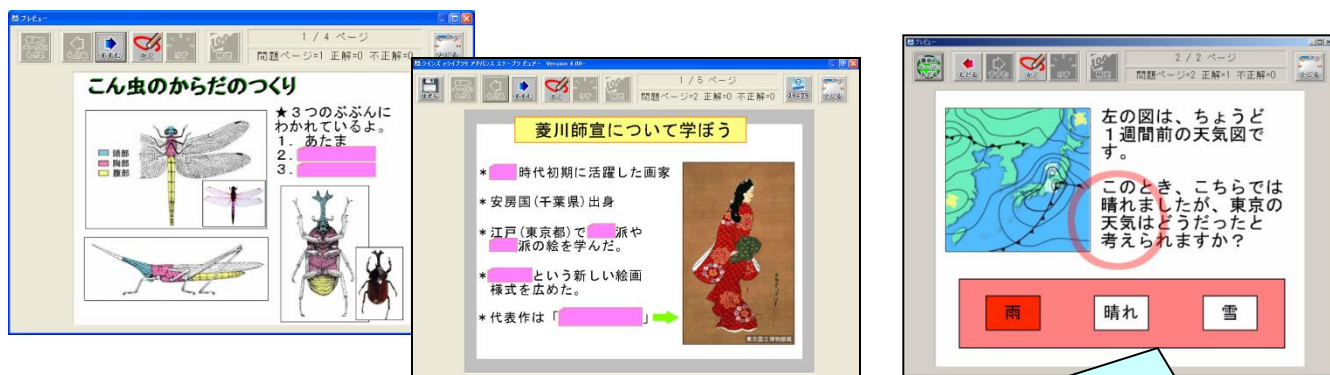
3.8 教材の作成



- ① ステープラ・・・教材作成用ツール(エディタ)です。提示用の資料をまとめたり、問題を作成することができます。
- ② Webフォルダ・・・サーバー内のファイルの保存場所です。ファイル共有に使用します。
- ③ 教材検索・・・目的とする教材を検索します。

ステープラ

- ・提示用教材のほか、選択式の問題や目隠し問題などを手軽に作成することができます。
- ・「めくりシール」で重要事項やヒントをかくことができます。
- ・「画面取り込み」は取り込みたい範囲をドラッグするだけの簡単操作なので、eライブラリのコンテンツやお手持ちの写真などを有効利用いただけます。
- ・ライブラリに収録されている「ステープラ教材」を開いて編集することもできます。



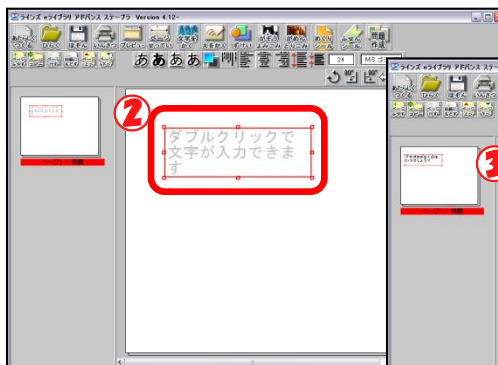
地域に関する問題や時事的な教材も作りやすい!

1. 文字を入力する方法

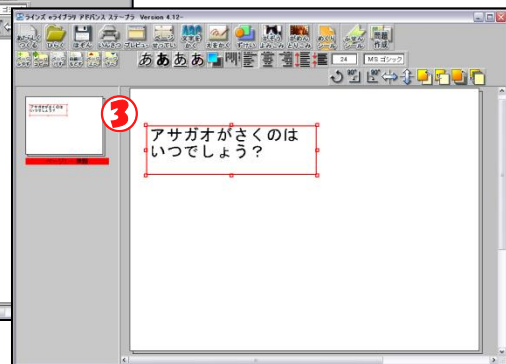
① メニューの中から【文字をかく】をクリックします。



② 表示された赤い枠の中でダブルクリックします。



③ 問題文などを入力します。入力した文字はドラッグで移動したり、枠の大きさの変更ができます。



2. 画面を取り込む方法

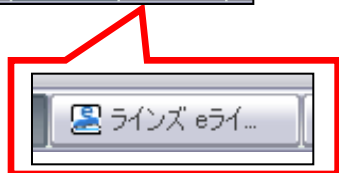
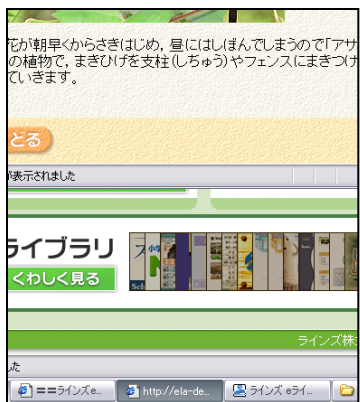
- ① ステープラを最小化します。



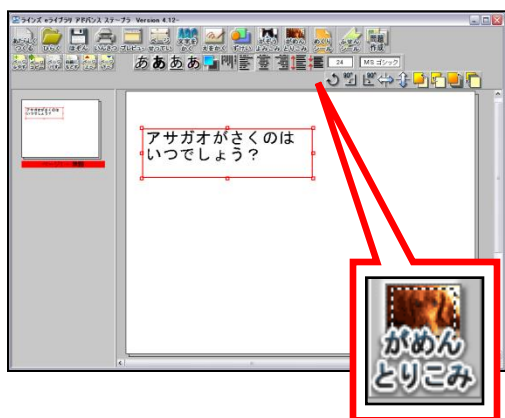
- ② デスクトップ上に取り込みたい画像を表示させます。




- ③ タスクバーから【ライズ eライブラリアドバンス ステープラ】をクリックします。



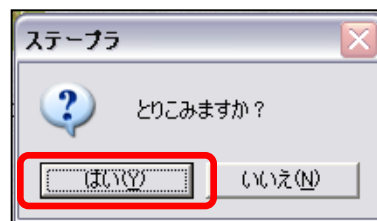
- ④ 【がめんとりこみ】をクリックします。



- ⑤ カーソルが  になるので、取り込みたい範囲をドラッグして囲みます。

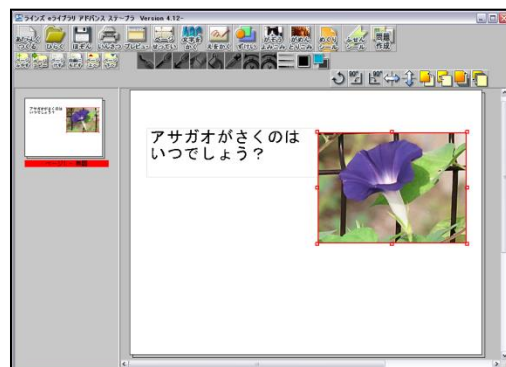


- ⑥ 確認が出ますので【はい】をクリックします。



※ やりなおす場合は【いいえ】を選んで④から操作をし直します。

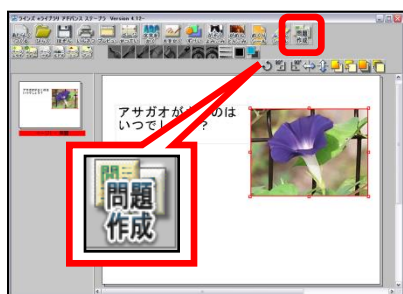
- ⑦ 取り込んだ画像が表示されます。



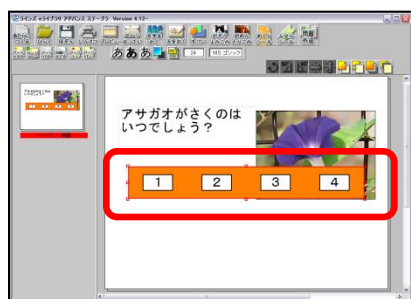
▲ 画像はドラッグして大きさや位置を変えられます。

3. 問題(解答選択肢)を作成する方法

① 【問題作成】をクリックします。



② 選択肢の部分をクリックします。

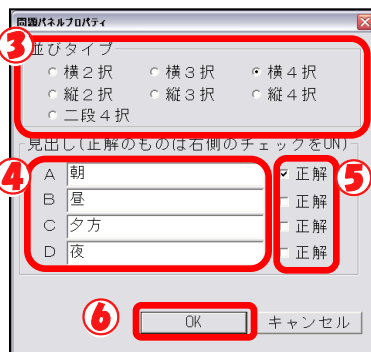


③ 選択肢の“並びタイプ”を選びます。

④ A～Dに解答内容を入力します。

⑤ 正解のものにチェックを入れます。

⑥ 【OK】をクリックします。



▼ 選択肢の文字の大きさやフォントの設定を行います。

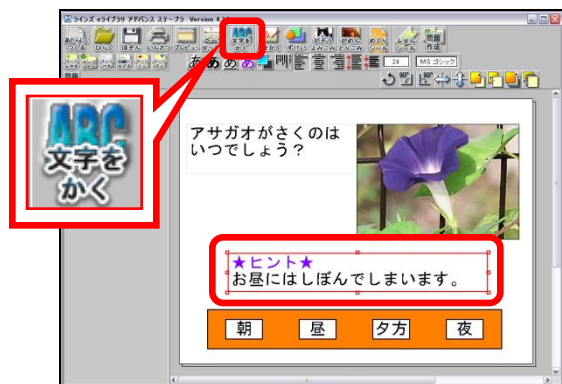


▲ 選択肢枠をドラッグすると、大きさや位置を変えられます。

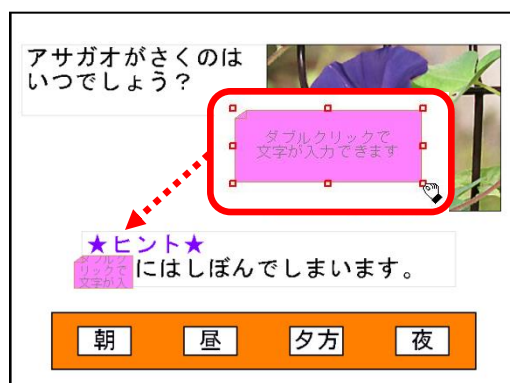
4. めくりシールを貼る方法

「めくりシール」は、クリックするとはがせる目隠しシールです。ヒントや重要事項を隠しておくのにおすすめです。

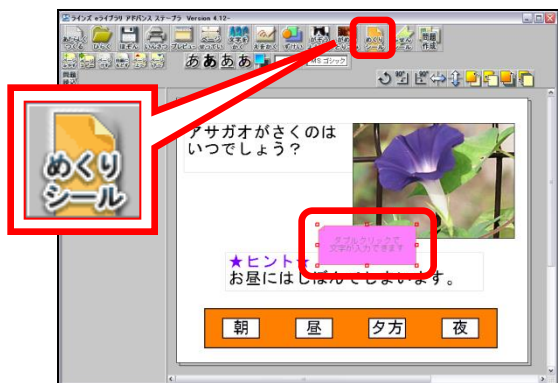
① 【文字をかく】をクリックして、文章を入力します。



③ シールをドラッグして、位置や大きさを変更し、隠したい文字や文章の上に貼ります。



② 【めくりシール】をクリックすると、ピンク色のシールが表示されます。



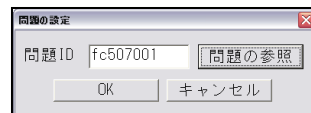
※ シールをダブルクリックすると、シールの上にも文字を入力することができます。

④ 【プレビュー】をクリックすると、めくりシールをクリックしてはがす操作を確認することができます。



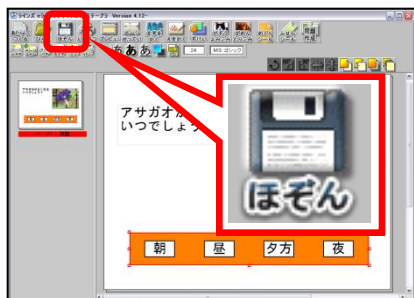
◆ 応用機能 ドリル問題の読み込み

- ・ドリル問題から1つを選んで1ページに取り込むことができます。
- ・【問題読込】から【問題の参照】でドリル問題を選び、【問題を取り込む】をクリックします。

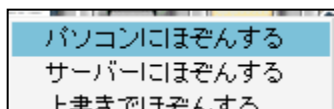


5. ファイルを保存する方法

① 【ほぞん】をクリックします。



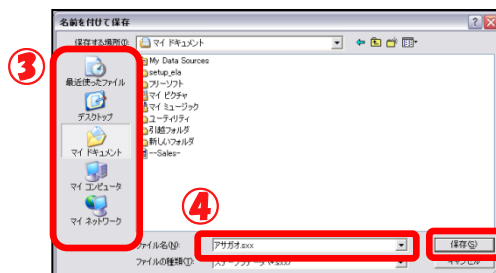
② 【パソコンにほぞんする】を選びます。



- ※ 【サーバーにほぞんする】で学級のフォルダに保存すれば、「授業」や「課題」として利用することができます。
- ※ 「スタンドアロンモード」では【サーバーにほぞんする】を選ぶことはできません。

③ 「保存場所」を選びます。
(デスクトップなどがおすすめです。)

④ 「ファイル名」を入力して【保存(S)】をクリックします。

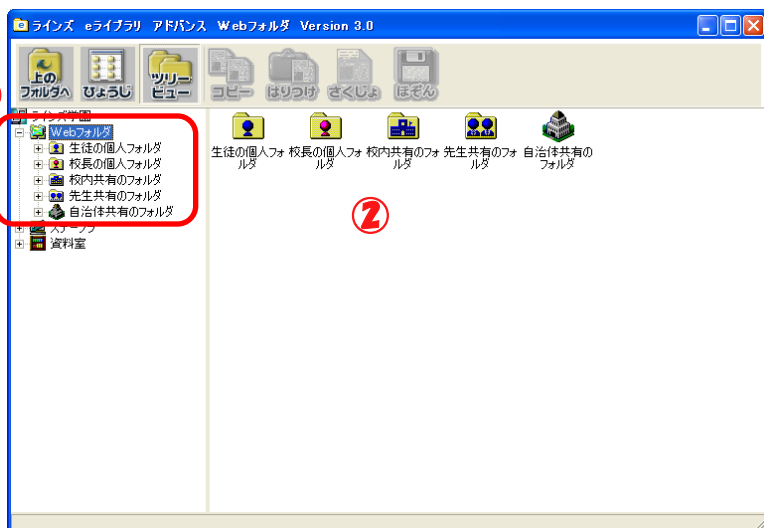


⑤ 保存先にファイルとして保存されます。



Webフォルダ

- ・eライブラリのサーバ内に設けられたファイルの保存場所です。
- ・さまざまな形式のファイルを個人や共有のフォルダの中に保存することができます。
- ・ステープラで作成したデータや、資料室に保存したデータもここから確認することができます。



① 先生用Webフォルダでは、5つのフォルダが利用できます。

* 生徒用の場合は「個人フォルダ」「校内共有のフォルダ」の2つが利用できます。

② 目的のファイルやフォルダをダブルクリックして開きます。

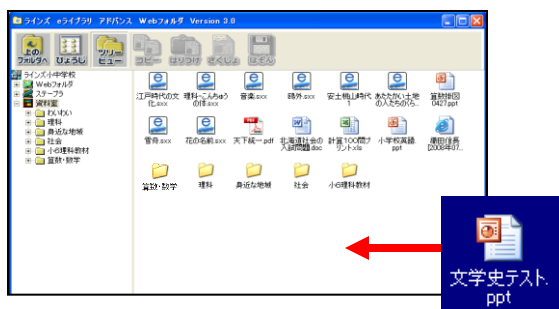
◇登録したいファイルをWebフォルダにドラッグ&ドロップするだけで簡単に登録できます。

◇新しいフォルダを作りたい時は、②のエリア上で右クリックして、表示されるメニューから【フォルダ新規作成】を選択します。

資料室

- ・先生が作った教材や児童生徒の作品などを展示・閲覧することができます。
- ・さまざまな形式のファイルを保存することができます。
- ・資料室に保存したデータは、「教材検索(ことばでさがす)」から検索できるようになります。

①登録(保存)したいファイルを資料室にドラッグ&ドロップします。
※資料室にファイルを登録できるのは先生のみです。



②「資料室の登録設定」が表示されるので、タイトル名、検索キーワードなどを設定します。

資料室の登録設定	
個別のファイル登録情報を入力します	
登録ファイル名:	文学史テスト.ppt
タイトル名:	文学史テスト.ppt
作成者名:	新大久保先生
検索キーワード 1:	文学史
検索キーワード 2:	夏目漱石
検索キーワード 3:	芥川龍之介
検索キーワード 4:	
検索キーワード 5:	
<input type="button" value="以降のファイルはデフォルト設定"/> <input type="button" value="登録"/> <input type="button" value="キャンセル"/>	



「教材検索」では、資料室内のファイルも検索対象となります。
検索されたファイルはクリックすると閲覧できます。

【メモ】